

# 令和3年度 事業報告書

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター

## 1 事業の成果

令和3年度は、当法人設立10年目という節目の年であったことから、これまで実績を積み重ねてきたふれあいボランティアパスポート（FVP）の効果を検証することに力を注いだ。FVP参加の神埼市の協力の下、5年度分の調査の分析を行った結果、FVPを活用したボランティア体験学習が児童生徒が自ら人間力（自助力と共助力）を育むことに有効であり、FVPの活用が児童生徒の学習意欲や継続意欲を高める効果があるということを確認した。その調査結果を実践・調査報告書にまとめた。

継続事業であるFVP事業については、昨年度から続くコロナ禍の環境にあったものの、84校・6団体の学校・団体が参加して、ふれあいボランティア体験学習に取り組んだ。

今年度はスクールボランティアサミットを休止したが、FVP参加校・団体の指導者を対象に、ボランティア体験学習のレベルアップを図る「ふれあいボランティアオンライン学習会」を開催した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【1,806】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)		
遊びやボランティア活動、体験学習等を通じた青少年健全育成事業	○ふれあいボランティア(V)体験学習(活動)普及・啓発事業 1.ふれあいボランティアパスポート(FVP)事業 (1)FVP参加校・団体数90、参加児童・生徒数25,879人。 (2)FV活動感想文募集 ・応募(小学校7校、中学校2校、高等学校2校、1団体計420人)ふれあいV活動大賞1人、小学生賞7人、中学生5人、高校生賞3人を表彰した。 感想文集1,000冊を作成配付し、SSCホームページに掲載した。 ・感想欄回収率による学校賞(表彰状)を大規模校2校、中規模校2校、小規模校3校に贈呈した。 (3)HPにFVP参加校・団体V体験学習(活動写真)紹介ページを作成。	4月~1月 10月~3月 3月 6月~3月	法人事務所	6人 6人 1人 3人	(1)、(2) ・FVP参加校・団体の児童・生徒。  ・感想文集 配布先のFVP参加校・団体の児童・生徒・教員と関係者、ホームページ閲覧者  (3)ボランティア体験学習及びFVPに関心のある学校・団体  幼児を持つ親。保育園、幼稚園の指導者	1. 30,000人  2. 2,000人	FVP 1,430		
	○ふれあいボランティアオンライン学習会(FVP) ・FVP参加校・団体指導者を対象。大学教授によるV活動の講義2回、学校の実践報告・協議2回(計4回)、Zoomを活用してV学習会を開催。	8月2日 8月6日 8月19日 8月23日		法人事業所	5人	FVP参加校、全国の小中高特別支援学校の教員・青少年健全育成団体指導者等		68人	
	○スクールボランティアサミット(SVS) ・コロナ禍のため休止。個別に情報交換					学校、公民館のボランティア関係者		10人	SVS 129 SVC 161
	○青少年地域ボランティアサークル活動(SVC)普及事業 ・社会教育団体の研修会等に資料提供。	4月~3月		法人事業所	1人				
調査・研究・開発・提言事業	○新成人のV活動アンケート調査研究事業(FVP) (1)1月9日、神埼市新成人V活動アンケート調査を実施 佐賀県神埼市教育委員会の協力を得て、成人式会場(はんぎーホール)にて実施。 (2)FVPを活用したV体験学習の効果-佐賀県神埼市における実践・調査報告書-の作成。 2015(平成27)年度から2020(令和2)年度まで[除2016(平成28)年度]の5年度分の神埼市新成人のV活動取組状況や小中高校生時代のV体験学習取組状況、神埼市教育委員会・学校のV体験学習の取組姿勢、取組状況を実践・調査報告書にまとめた。	1月9日 4月~3月	佐賀県神埼市(はんぎーホール)法人事務所	3人 3人	(1)神埼市市民  (2)ボランティア体験学習・ボランティア活動実施小中高등학교・特別支援学校、青少年健全育成団体等	(1)34,000人  (2)500,000人	(FVP)		
	○広報事業 ・SSCホームページの各事業内容の充実を図る。 ・上記の事業、1-(1)、(2)、(3)、及び2)に関して情報発信を行った。	3月18日~25日	法人事務所	2人	ボランティア体験学習・ボランティア活動実施小中高등학교・特別支援学校、青少年健全育成団体等	50,000人	86		

令和3年度 活動計算書（その他事業がない場合）

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター  
 （単位：円）

科 目	金 額	小計・合計
<b>【A】 経常収益</b>		
1 受取会費		378,000
正会員受取会費	105,000	
賛助会員受取会費	273,000	
2 受取寄附金		1,483,391
受取寄附金	1,483,391	
3 受取助成金等		0
受取助成金	0	
4 事業収益		6,970
事業収益	6,970	
5 その他の収益		376
受取利息	6	
雑収益	370	
<b>経常収益計</b>		<b>1,868,737</b>
<b>【B】 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		1,806,640
売上原価	28,282	
諸謝金	94,137	
印刷製本費	180,581	
会議費	0	
旅費交通費	2,856	
通信運搬費	136,922	
地代家賃	963,600	
水道光熱費	37,110	
消耗品費	6,654	
保険料	0	
リース料	46,800	
諸会費	60,130	
新聞図書費	3,960	
支払手数料	145,608	
支払寄附金	100,000	
<b>事業費計</b>		<b>1,806,640</b>
2 管理費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		32,154
印刷製本費	12,653	
旅費交通費	336	
通信運搬費	15,469	
消耗品費	2,508	
支払手数料	1,188	
<b>管理費計</b>		<b>32,154</b>
<b>経常費用計</b>		<b>1,838,794</b>
<b>当期経常増減額【A】－【B】・・・①</b>		<b>29,943</b>
<b>【C】 経常外収益</b>		0
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
<b>経常外収益計</b>		0
<b>【D】 経常外費用</b>		0
固定資産売却損		
過年度損益修正損		
<b>経常外費用計</b>		0
<b>当期経常外増減額【C】－【D】・・・②</b>		0
<b>税引前当期正味財産増減額①+②・・・③</b>		<b>29,943</b>
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		1,771,922
<b>次期繰越正味財産額③－④+⑤</b>		<b>1,801,865</b>

## 令和3年度 貸借対照表

認定特定非営利活動法人さわやか青少年センター

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	流動資産		
	現金預金	433,236	
	青少年人間力育成事業用預金	600,231	
	棚卸資産	671,705	
	前払費用	55,660	
	流動資産合計・・・①		1,760,832
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産		140,000
	敷金	140,000	
	固定資産合計・・・②		140,000
<b>【A】</b>	<b>資産合計 ①+②</b>		1,900,832
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	流動負債		
	未払金	98,967	98,967
	流動負債合計・・・③		98,967
2	固定負債		
	長期借入金	0	0
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		98,967
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		
	前期繰越正味財産額	1,771,922	
	当期正味財産増減額	29,943	
	正味財産合計		1,801,865
<b>【B】</b>	<b>負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		1,900,832